

## MI\_2507: 最小ハードウェア構成 - ユニットの起動



iVario / iVario Pro



60分



標準



2025/07/24

## テーマ

ここでは、ユニットを起動または停止できない場合の対処の手順についてご説明します。原因を絞り込むため、ユニットのハードウェア構成を縮小し、統いて最小限にします。

まず、ユニットの起動、停止、非常停止時の通常の状態について説明します。

記載の情報は以下のように分類されます。

- 起動シーケンスの説明（通常状態） [▶ 3]
- 停止シーケンスの説明（通常状態） [▶ 4]
- 非常停止の説明（通常状態） [▶ 5]
- 説明 - 縮小された/最小限のハードウェア構成 – ユニットの起動 [▶ 5]
- 縮小されたハードウェア構成に関する説明 [▶ 6]
- 最小限のハードウェア構成に関する説明 [▶ 7]
- 対処の手順 - 最初の試行 - 縮小されたハードウェア構成 [▶ 8]
- 対処の手順 - ユニットが起動する場合 [▶ 8]
- 対処の手順 - ユニットが起動しない場合 [▶ 8]
- 対処の手順 - 2回目の試行 - 最小限のハードウェア構成 [▶ 8]

## 対象となる製品/アクセサリー

iVario

iVario Pro

## 必要な工具

- 標準

## 一般情報

## 注記

コンポーネントの取り付けをサービスレベルに記入します（タブ「コンポーネントの交換」）。これはメンテナンス履歴の一部です。

### ターゲットグループ

設置、検査、メンテナンス、修理の各作業は、研修を受けた技術者ならびにメーカーに認定された技術者のみが実行できます。事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

注！ 詳細については、設置マニュアルを参照してください。

### 安全上の指示

#### ⚠ 危険

##### 電源に接続する際の高圧

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- 誤って再起動しないようにしてください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

#### ⚠ ご注意

##### 筐体の鋭利な端部

電装部で作業する際、筐体の鋭利な端部で切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

### 注記

#### 操作パネルを取り外す際の、ケーブルの根元部分と操作パネルの破損

操作パネルがケーブルの根元部分で設置スペースに繋がれています。ケーブルの根元部分が破損しないよう、注意して操作パネルを取り外してください。

傷がつかないように、注意して操作パネルを置いてください。

### 注記

#### 操作パネルを開く際に不適切な物を用いる

操作パネルを上に押す際に、鋭いまたは尖った物を用いないでください。ボディーとパッキンが破損するおそれがあります。

### 注記

#### 地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください

RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があり、国ごとに異なるため、本書では個別に記載していません。

技術者は、これらの規則を遵守する責任があります。

## 起動シーケンスの説明（通常状態）

- ✓ ユニットが電力網に接続されている。
- ✓ ユニットのスイッチがオフになっています。
- 1. LEDが緑色に点灯するまで、オン / オフセンサーに触れます。
  - LEDがオレンジ色に点灯している場合は、以下の「非常停止（通常状態）」の説明 [▶ 5] の章の説明に従ってください。
- > ユニットが正常に起動すると、メインコンタクターが作動する音が聞こえます。
- > 約10秒後に、iCookingSuite、iZoneControl、iVarioBoost、ConnectedCookingというヘッダーを表示した明るい画面が現れます。
- > 約1分後、RATIONALのロゴと「Starting user interface（ユーザーインターフェイスを起動中）」を表示した青い画面が現れます。
- > 約8秒後にホーム画面が現れます。



>> 通常状態の起動シーケンスが完了しました。

## 停止シーケンスの説明（通常状態）

- ✓ ユニットの電源がオンになっていて、すべての調理が終了しています。
1. LEDがオレンジ色に点灯するまで、オン / オフセンサーに触れます。
    - LEDが緑色に点灯している場合、ユニットは起動シーケンス中です。

> ユニットを本当にオフにするかを尋ねるメッセージがディスプレイに表示されます。
  2. ユニットをオフにするには、バーを右にスワイプするか、または設定ダイヤルを回して確定します。
 

> ディスプレイに青い砂時計と「*Shutting down user interface* (ユーザーインターフェースをシャットダウンしています) …」という注記が表示されます。

> その後、iCookingSuite、iZoneControl、iVarioBoost、ConnectedCooking というヘッダーを表示した明るい画面が現れます。

> すべてが正しく接続され、正しく機能している場合、メインコンタクターが落ちる音が聞こえます。

> ディスプレイが黒くなり、ユニットがオフになります。



>> 通常状態の停止シーケンスが完了しました。

## 非常停止の説明（通常状態）

- ✓ ユニットがオンになっています。
- 1. LEDがオレンジ色に点灯するまで、オン / オフセンサーに触れます。
  - LEDが緑色に点灯している場合、ユニットは起動シーケンス中です。
- 2. もう一度、1秒間隔でオン / オフセンサーに短く3回触れます。
  - > すべてが正しく接続され、正しく機能している場合、メインコンタクターが落ちる音が聞こえます。
  - > ディスプレイが黒くなり、ユニットがオフになります。

>> 通常状態の非常停止が完了しました。

## 説明 - 縮小された/最小限のハードウェア構成 – ユニットの起動

ユニットは最小限のコンポーネントで起動できます（動作しません）。

こうしたハードウェア構成では、どのコンポーネントが問題を引き起こしているかを分析できます。

トラブルシューティングはまず、縮小されたハードウェア構成で試みます。これでうまく行かない場合は、最小限のハードウェア構成で再び試行します。

ユニットの起動に必要なコンポーネント。

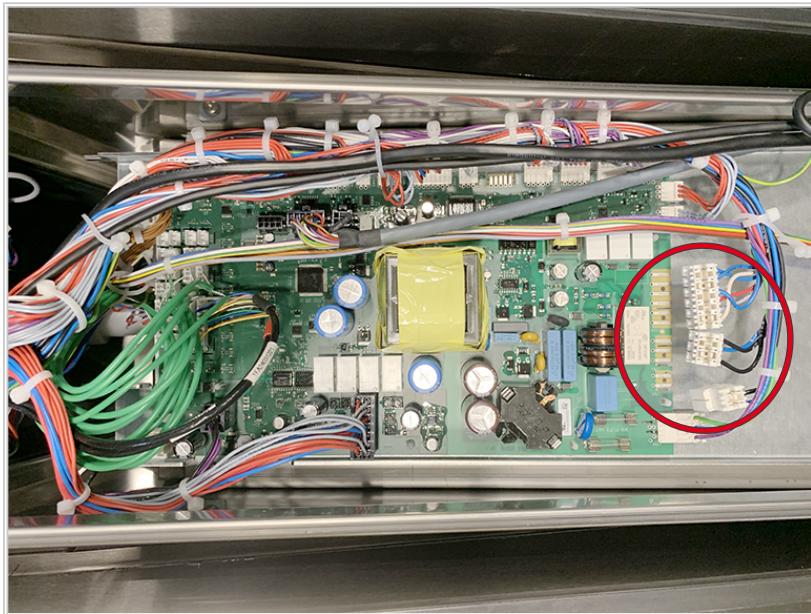
- I/Oボード A10への電源供給装置
- CPUボード A11へのバス接続
- オン / オフセンサー
- 表示用のディスプレイ

他のすべてのコンポーネントは、ユニットの起動に関してはオプションです。

また、停止にはタッチディスプレイまたは設定ダイヤルが必要です。

### 縮小されたハードウェア構成に関する説明

ここでは、縮小されたハードウェア構成の状態について説明しています。  
対処の手順については、以下を参照してください。対処の手順 - 最初の試行 - 縮小されたハードウェア構成 [▶ 8]  
■ エッジコネクターX76、X131 および X133が外されています。



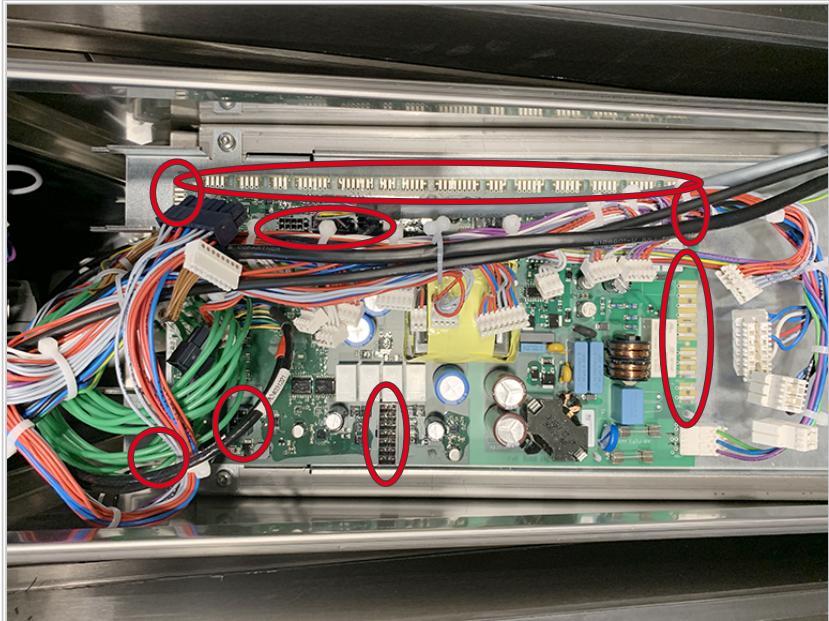
注！ これらの接続部には供給電圧がかかっています（通常は230 V AC）。

## 最小限のハードウェア構成に関する説明

ここでは、最小限のハードウェア構成の状態について説明しています。

対処の手順については、以下を参照してください。対処の手順 - 2回目の試行 - 最小限のハードウェア構成 [▶ 8]

- X132を除くすべてのエッジコネクターが外されています。
- スロットX138、X139 およびX140（モーター制御）が外されています（装備されている場合）。
- A13 X137とオプションX152へのバスケーブルが外されています（装備されている場合）。



### 対処の手順 - 最初の試行 - 縮小されたハードウェア構成

1. エッジコネクターX76、X131およびX133を外します。
  - 以下を参照してください：縮小されたハードウェア構成に関する説明  
[▶ 6]
2. ユニットを起動させてみてください。

### 対処の手順 - ユニットが起動する場合

この場合、原因は接続X76、X131またはX133のいずれかにあります。

1. そこで、エッジコネクターX76またはX131またはX133のいずれかを再び差し込みます。
2. ユニットが起動しなくなるエッジコネクターを差し込むまで、この手順を繰り返します。
  - > そのコネクター接続またはコンポーネントが起動の問題の原因です。
  - > 不具合のあるコネクター接続、ケーブル、またはこのコネクターとつながっているコンポーネントを点検します。
  - > 詳細なトラブルシューティングについては、次の資料を参照してください：  
トラブルシューティング - エラーツリー iVario 2-XS & iVario Pro 2-S、L、XL  
S\_X\_ディスプレイが黒いままで：ユニットのオン / オフができない - iVario

### 対処の手順 - ユニットが起動しない場合

1. 以下で説明する2回目の試行を行ってください。

### 対処の手順 - 2回目の試行 - 最小限のハードウェア構成

- ✓ 最初の試行から、エッジコネクターX76、X131 および X133が外されています。
  - 1. その他のエッジコネクターと接続を外します。
    - 以下を参照してください：最小限のハードウェア構成に関する説明  
[▶ 7]
  - 2. 最初の試行の手順を繰り返します。
  - 3. 必要に応じて、どのコネクターが故障の原因となっているかが分かるまで、この手順を繰り返します。
- >> 何度も試してもユニットが起動しない場合は、RATIONALの技術サービスにご連絡の上、引き続きの措置を決定してください。